

令和6年度事業報告

広陵町社会福祉協議会（社協）では、令和6年度の基本方針に基づき、各方面における福祉事業等を実施いたしました。経理区分ごとにご報告いたします。

【社 会 福 祉 事 業】

I 総合保健福祉会館拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

理事会・評議員会の開催ほか、広陵町社会福祉協議会の円滑な運営に努めています。

また、新たに社協チラシを作成し配布するなど、社協会員の増員に努めました。令和6年度は60件（法人等6団体、個人52名）の方々にご賛同いただきました。（311,500円）

2. 地域福祉事業サービス区分

（1）日赤募金事業

赤十字奉仕団への支援のほか、住宅火災に際して、火災見舞金、布団や毛布・日用品をお届けしております（令和6年度は1件）。各種団体等の行事開催にあたり、日赤奈良県支部に対して付添救護員や講師の派遣要請を行いました（付添救護員3件、講師派遣2件）。

また、公共施設などに義援金または救援金の募金箱を設置し、町民から寄せられた募金は、日本赤十字社奈良県支部に全額お届けしました。

（2）生活福祉資金貸付事業

県社協が実施主体となって行う事業で、貸付の手続きや助言等を行っています。22件の相談がありましたが、貸付実績はありませんでした。

（3）基金預託事業

皆さまの温かいご理解をいただき、3件、246,500円のご寄付をいただきました（満中陰志等）。

（4）給食サービス

ボランティアコスモス会、赤十字奉仕団の協力により、季節にちなんだ手作り弁当を作ってください、民生委員・児童委員協議会の方々により、地域のひとり暮らし高齢者宅へ毎月2回（12月は1回）、昼食の配食とともに安否確認をしていただきました（年間2,420食 令和7年3月2回目の配食数は、97食）。

(5) 福祉用具、車いす対応福祉車両貸出事業（無償）

長期臥床にある高齢者等を対象に、延べベッド2台、車いす45台、歩行器1台の貸出を行いました。

また、車いすを使用しての通院等を支援するため、車いすに乗ったまま乗降できる福祉車両の貸出を行いました（18件）。

(6) 日常生活自立支援事業

奈良県社会福祉協議会（県社協）が実施主体となつて行う事業で、認知症や知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方に対し、福祉サービス利用における支援や普段の生活に必要な手続きに対する支援、日常的な金銭管理の支援等を行っています（令和6年度末現在、利用者7名）。

(7) ボランティアセンター業務

地域福祉の推進に大きな役割をもつボランティアの、自発的・積極的な活動を支援しています。

令和6年度末現在、団体として53団体（1,365名）、個人として11名の方に登録いただいています。

社協ホームページでボランティアの活動内容を掲載し、またボランティア紹介チラシを公共施設に配置するなど情報発信をしています。

くわえて、ボランティア紹介冊子（47ページ）を更新し、必要な方にお渡ししました。

【7月】ボランティア交流会を開催（52名参加：29団体と個人2名）

【8月】「Let's Try ボランティア」を開催（20名参加）。

【2月】「災害ボランティアセンター運営支援者養成講座」を開催（52名参加）

(8) フードレスキュー（町独自）

フードバンク奈良、JAならけん、リレーセンター広陵などの協力を得て、生活に困窮された世帯に町独自のフードレスキュー（248件）を実施しました。

また、当会でも3月にフードドライブを実施し、食品の提供をしていただきました。

(9) 新型コロナウイルス感染症の影響による支援資金貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響で生活が困窮された世帯を対象とした貸付事業は令和5年度に終了しましたが、償還の手続きを行うとともに生活相談を受け付けました。

(10) 災害発生時への備え

災害に備えて、各訓練等に参加しました。

【11月】「令和6年度 北葛城郡4町社会福祉協議会職員向け研修」（王寺町で開催）に参加。

【12月】「令和6年度 北葛城郡4町社会福祉協議会災害ボランティア養成講座」（王寺町で開催）に参加。

(11) しあわせ広場の開催

さわやかホール3階の老人福祉センターで、高齢者と未就園児の世代間交流「しあわせ広場」を10月と3月に開催しました。

少子高齢化、核家族化が進む中、高齢者と子どもが関わる機会が減少していることをかんがみ、高齢者が昔遊びを教えたり子どもが高齢者に歌を披露するなど、世代を超えて交流を深めました。

3. 町受託事業サービス区分

日常生活または社会生活上の支援を必要とする住民に対し、無料または定額な料金で、地域における公益的な取組を行うためにも、町から様々な事業を積極的に受託し、自主財源を確保しています。

(1) 手話奉仕員養成講座

基礎編（全25回）を開催いたしました。受講生10名（再受講2名含む）のうち、7名に修了証を交付しました。

(2) 意思疎通支援事業

通院等で手話通訳が必要な方に手話通訳者の派遣を行いました（202件）。また、町内で活動される町外在住の手話通訳が必要な方に対しては、町社協独自で手話通訳の派遣を行いました（2件）。

(3) 老人福祉センター事業

さわやかホール3階の老人福祉センター（利用者数29,442人）とグリーンドーム（利用者数683人）の管理運営業務を行いました。

(4) 会館管理事業（さわやかホール）

さわやかホール代表電話の取り次ぎ業務や、さわやかホールの会館管理業務を行いました。（利用者数12,761人）

(5) 生活支援体制整備事業

住民の皆さんが住み慣れた地域で元気でいきいきと心豊かに暮らし続けられるよう、住民の皆さん、行政、社協等が連携して、生活支援など支え合うなかまづくり、地域づくりを目指しています。

【4月】「広陵ささえ愛（協議体）通信」第7号発行

【8月】第1回広陵ささえ愛会議開催（28名参加）

・校区ごとに活動報告

【2月】第2回広陵ささえ愛会議開催（21名参加）

・校区ごとに活動報告

・情報交換、意見交換

＊各校区の動き＊

西校区：校区会議 6 回実施、六道山・平尾・大垣内でアンケートを実施
東校区：校区会議 7 回実施、地域のサロン 3 か所でワークショップを実施
東校区お助け隊を設立
北校区：校区会議 9 回実施、みんなでうたおう！イベント実施
真美 1 校区：校区会議 6 回実施、スマホ講座 2 回実施
真美 2 校区：校区会議 4 回実施、ワークショップ実施

(6) 福祉団体活動支援事業

老人クラブ連合会、遺族会、民生委員・児童委員協議会の一部事務と、手をつなぐ育成会の活動支援業務を担当しています。

(7) 自家用有償運送事業

広陵元気号自家用有償旅客運送予約システムオペレーター業務を受託しています。令和 6 年度の電話予約件数は 3, 9 7 5 件でした。

(8) ファミリー・サポート・センター事業

子育ての手助けをして欲しい人「依頼会員」と、子育てのお手伝いをする人「提供会員」で、地域における子育ての相互援助活動を行う事業です。より豊かな子育てができるよう、子育てを応援する活動を行っています。令和 6 年度のマッチング件数は 7 件、活動件数は 4 3 件でした。

4. 共同募金事業サービス区分

毎年 1 0 月から 3 月まで、赤い羽根共同募金の募金活動を実施しています。住民のみなさんからいただいた募金で次のような事業を実施しました。

＜一般募金配分金事業＞

(1) 「ふれあい・いきいきサロン」の推進

地域住民が自主的に運営し、高齢者、障がい者、子育て中の親子などが地域で孤立することなく、地域住民との交流や仲間づくり、社会参加ができる場である「ふれあい・いきいきサロン」の運営を支援するため、貸出用レクリエーション用品の拡充や、設立助成や活動費の助成を行っています。

また、各サロンを訪問取材し、広陵町の広報誌に毎月活動内容の記事を掲載しました（1 2 団体分）。令和 6 年度末現在、3 3 団体が活動されています。

【7 月】サロン交流会を実施（1 7 団体 3 1 名参加）。

(2) ひとり親家庭 親子ふれあい交流事業

ひとり親家庭における親子のふれあいを目的として、夏休み期間中（8 月）に日帰り旅行を実施しました（大阪方面）。8 世帯 2 0 名の親子が参加され、

民生委員（母子父子福祉部会）2名に同行いただきました。

（３）地域福祉委員活動の推進

小地域における福祉の問題や要望を発見し、民生委員と連携しながら地域住民とともに「福祉のまちづくり」を進めていく推進役として地域福祉委員に活動していただいています（10地区20名）。

赤い羽根共同募金の街頭募金活動にも参加いただきました。

【10月】連絡会議を開催しました（13名参加）。

（４）広陵町共同募金委員会助成事業

共同募金配分金を財源として、社協登録ボランティア団体を対象に、助成事業を実施しました。4団体の応募があり、3団体に総額139,664円を交付しました。

<歳末たすけあい募金配分金事業>

（５）歳末慰問事業の実施

歳末慰問事業として、生活保護世帯（103世帯）を対象に1世帯あたりお米2kgと味付けのり、インスタント味噌汁のセットを、要保護児童世帯及び準要保護児童世帯（140世帯）に図書カードを贈りました。

（６）歳末社協イベント

広陵町民生委員・児童委員協議会やボランティアにご協力いただき、「社協もちつき大会」を実施し、町内の親子118名が参加されました。

5. 福祉資金貸付事業サービス区分

低所得の方に対する一時的な生活資金として、12か月以内の返済を条件に、5万円を上限として無利子での貸付を行っています。相談件数は60件あり、そのうち16件の貸付を実施しました。